

令和3年度
福島県立博物館 秋の企画展

ふくしま

藁 の文化

2021年
10月9日(土) ≫ 12月19日(日)

観覧時間 9:30 ~ 17:00 (入館は16:30まで)
休館日 毎週月曜日

福島県立博物館 企画展示室

米づくりと共に生み出される藁(わら)は、多様な道具に使われる身近な素材である一方、しめ飾りにも使われるように神聖なものでもありました。大わらじや俵引き、村境を守るわら人形など、巨大なわら製品を作る祭りや行事は県内に広く見られます。本展では、わらを用いた多様な資料から、豊かな藁(わら)の文化をご紹介します。福島県立博物館の誇る「東日本のわら人形コレクション」も一挙公開!!

わらって、
すげえんだがら!!

けんぱく田んぼ+関連展示

企画展に合わせて当館前庭で行ってきた「けんぱく田んぼ」(バケツ稲)の取り組みと、日本科学未来館の巡回展から、米づくりの現在と未来を考えます。



“わら”う門には、福来たる ~わらが支える年中行事~

新しいわらは、豊かな実りを象徴する尊い存在でもありました。人々の暮らしのサイクルの中で、地域の祭り・家の祭り・正月のしめ飾りなど、節目節目に登場してきたわらの姿を取り上げます。

なんでかんで、わら! ~なつて・もじつて・編んで、 暮らしの中のわら細工~

衣食住の道具はもちろん、家畜のえさや、壊れやすい品物を守るクッションにも。使い終えれば、やがて土へとかえるすぐれもの。“何でもかんでも”、暮らしの中で使われてきたわらの多様な活躍ぶりに迫ります。



わらわら、神さま大集合! ~東日本のわら人形コレクション~

びっくり? 怖い? かわいい? 大きさも形も表情も千差万別。福島県立博物館の一大コレクションを、新収蔵資料も加えて33年ぶりに一挙公開します。福島・東北・関東...きっとあなたの近くの神さまも。

主催

福島県立博物館

〒965-0807 福島県会津若松市城東町1-25
TEL 0242-28-6000 FAX 0242-28-5986

観覧料 一般・大学生 800円(20名様以上の団体640円) ※企画展料金で常設展もご覧いただけます。
高校生以下 無料
年間パスポート 1,500円 ※購入日より1年間、当館主催の常設展・企画展を何回でもご覧いただけます。

イラスト: 宮原葉月

令和3年度
福島県立博物館
秋の企画展

ふくしま 藁 の文化



学芸員による見どころ解説会 申込不要/無料

日時 | 10月9日(土)・23日(土)、11月6日(土)、12月4日(土)・11日(土)・18日(土)・19日(日) 各回 13:30～14:00

講師 | 大里 正樹(当館学芸員) | 場所 | 講堂 定員100名

①柳津町青中(かぶちゅう)のニンギョウマンギョウ行事/②西会津町萱本のお人形様行事/③秋田県横手市末野のショウキサマとカシマ流し/④会津のしめ飾り「けんだい」(会津若松市北会津町下荒井)/⑤田村市屋形のお人形様/⑥下郷町雑根の百万遍の藁細工(笠)/⑦納豆づとをつくる(柳津町大成沢)

企画展講演会 | 場所 | 講堂 各回・定員100名 申込不要/無料

実演 | 場所 | 体験学習室 見学自由/申込不要/無料

①「神と人とをつなぐ藁の文化

—ANP(秋田人形道祖神プロジェクト)×福島県立博物館—

講師 | 小松 和彦さん(小松クラフトスペース(秋田市))
宮原 葉月さん(アートクリエイター)

日時 | 11月3日(水・祝) 13:30～15:00

②「縄文の時代より続いてきている「藁の文化」

—福島県内の取り組みから学ぶ—

講師 | 宮崎 清さん(千葉大学名誉教授、福島県三島町 名誉町民)

日時 | 11月20日(土) 10:30～12:00



「天栄村湯本の藁のこと」

講師 | 星崎 奈美さん(ワラ工房・茂次郎(喜多方市))ほか

日時 | 11月23日(火・祝) 13:30～15:00

わらの手仕事を巡る旅の中で、天栄村の「みの」の作り手さんたちと出会った星崎さん。地域のお年寄りの方々から学ぶ奥深い暮らしを、藁作りを通してご覧ください。

「もじろう!けんぱくわら工房」

しめ縄・むしろ編み・わらぞうり・たわし…何ができるか、お楽しみ。展示期間中、担当学芸員が時々わら細工を製作しています。

関連展示

けんぱくたんぼ

日本科学未来館巡回展

「ビューティフル・ライス

～1000年おいしく食べられますように」

会期 | 10月5日(火)～12月19日(日)

場所 | エントランスホール

日本科学未来館(東京・お台場)で好評を博した「ビューティフル・ライス」展が会津若松に。SDGs(持続可能な開発目標)とも関わる米づくりの今と未来を考えます。

企画制作:日本科学未来館



①バケツ稲と稲の「はさがけ」

会期 | バケツ稲
(5月から栽培中)～10月中旬頃

はさがけ
10月下旬頃～11月中旬頃

場所 | 当館前庭

■バケツ稲 5月から当館前庭と鶴城小学校で栽培してきた「バケツ稲」が、開幕に合わせて収穫の時期を迎えます。実りの秋の美しさをけんぱくでもお楽しみください。

■はさがけ 刈った稲を昔ながらの「はさがけ」で乾燥させ、米の副産物であるわらが出来上がります。今ではなかなか目にするのでなくなった懐かしい風景をご覧ください。



バケツ稲

はさがけ(イメージ)

※①②は生育状況や天候により内容が変更になる可能性があります。

②鶴城小学校児童によるわら細工展示

会期 | 12月～(予定)

場所 | 体験学習室

「バケツ稲」栽培で収穫されたわらを使い、鶴城小学校のみんなが作ったわら細工を展示します。

■お申込み・お問合せ

福島県立博物館

〒965-0807 福島県会津若松市城東町1-25
TEL 0242-28-6000 FAX 0242-28-5986
E-MAIL general-museum@fcs.ed.jp
https://general-museum.fcs.ed.jp/

交通案内

○会津若松駅から約3km

- ・タクシーで約10分
- ・まちなか周遊バス「ハイカラさん」で約20分(鶴ヶ城三の丸口下車すぐ)
- ・まちなか周遊バス「あかべえ」で約30分(鶴ヶ城三の丸口下車すぐ)

【車椅子使用者用駐車場】

- ・博物館西側「鶴ヶ城三の丸」バス停そば:2台
 - ・一般駐車場内博物館入り口側:3台
- ※ご不明の点はお問合せください。



※新型コロナウイルス感染症の状況により予定が変更になる場合があります。
※ご来館の際は感染症対策にご協力ください。体調に不安がある場合は、ご来館をご遠慮ください。なお、混雑時には入場を制限する場合があります。

